

公民館だより

7/28（日）なびあす趣味の部屋にて、
スイーツ教室
「バナナとキャラメルのパウンドケーキ」
作りを行いました。
ご参加ありがとうございました。



8/2（金）
9:00～西小学校体育館にて「スポーツ教室」を
19:00～南西郷公民館 会議室にて、
「地元の歴史を学ぶ会」が行われました。
たくさんのご参加ありがとうございました。



8/3（土）
9:30～健康福祉センターはあとぴあ調理室にて
「親子料理教室・地元で獲れた野菜でカレーを作ろう」
を行いました。



～今後の行事予定～

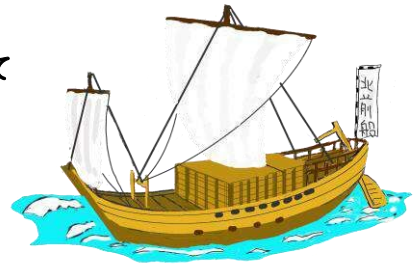
10/6（日） 10:00～
西小学校 体育館
公民館まつり

11/22（金）
ゲートボール大会
（共催：北西郷公民館）

（予定）
ハンドクリーム作り
スイーツ教室（和菓子）

かわと じんたい
～北前船主 川渡甚太夫の一生～

美浜町早瀬、久々子等が北前船の寄港地として
今年6月21日に日本遺産に認定されましたが、
美浜町歴史文化館、第15回企画展資料の
「久々子の北前船主 川渡甚太夫の一生」が
非常に興味深い。



甚太夫さんは、自ら船主となった経緯を一代記として、また航海記録
等を海上日記として自筆で残しています。

資料によれば、甚太夫さん、32歳の頃、久々子湖で獲ったウナギを
京都の料亭に卸す商売で大儲けをしたようで、その後に「伊勢丸」とい
う船を購入し、北前船の船主としてスタートしました。更に「上瀬丸」
も購入し当初は商売も順風だったようですが、船の修理やお金を預けて
いたところが火事となり上瀬丸を手放すことになってしまいます。

その後15年間、小浜藩の御用船の船主となりますが再び61
歳の頃、再起をかけさらに大きな船「蛭子丸」を購入します
が、残念ながら購入して間もなく暴風により船は沈没してし
まいました。そして約4年後この世を去ってしまいます。

今から180年程前、荒波のような幾多の困難にもめげず、
日本海を航路に持つ海運業、北前船に夢とロマンを抱き多感
に挑んでいた、甚太夫という人物がそこにいたことを忘れて
はならないのかも知れません。

～今年度の敬老会について～

南西郷公民館 会議室にて 区長会を実施し、今年度の敬老会について協議した結果
コロナウィルス感染症は5類に引き下げられましたが
「室内での開催」「高齢者対象」「飲食を伴う」会のため、安全を期して
一堂に会しての敬老会は実施しないことと決定致しました。

各区の区長を通じて、10月中に記念品を配布致します。
よろしくお願いします。



編集・発行
南西郷公民館 美浜町金山14-1
電話：32-2654 FAX：32-2665
↓ : minami-k@kl.mmnet-ai.ne.jp